

この説明書は、プラグインユニット付ブレーカの組替を行う際の手順及び注意事項について述べています。プラグインユニット付ブレーカの組替を行う前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。（この説明書は、必ず保管しておいてください。）
組替の際には、この説明書に記載の手順及び注意事項を遵守願います。なお、ブレーカ組替時の品質については、組替を行ったお客様にて保証していただくこととなりますのでご了承願います。

安全上のご注意

施工、使用（操作・保守・点検）の前に必ずこの説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。

	注意
取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損害だけの発生が想定される場合。	

なお、 **注意** に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

■注意事項

注意	
	<ul style="list-style-type: none"> プラグインユニットは日東工業製ブレーカ専用です。当社以外のブレーカを取付けて使用しないでください。異常発熱・発火などの原因となる場合があります。
	<ul style="list-style-type: none"> プラグインユニットを変形、改造、分解しないでください。性能と品質を保証しません。
	<ul style="list-style-type: none"> 各ねじの締付は、表1に記載の規定の締付トルク値で締付けてください。発熱・発火の原因となります。 母線への取付け・取外しの際、プラグイン端子を変形させないでください。発熱、火災のおそれがあります。 プラグイン端子が変形していないか、アーク痕などが無いか確認してください。発熱、火災のおそれがあります。 プラグイン端子にごみ・埃などの異物が附着している場合は、異物を除いてから母線に取付けてください。 母線への取付け・取外し作業は、上位遮断器を切（OFF）にし、電気がきていないことを確認して行ってください。感電、けが、火災のおそれがあります。 組替えるブレーカの電源側・負荷側を確認してからプラグインユニットと接続してください。感電、火災のおそれがあります。 注）プラグインユニット付漏電ブレーカの場合、プラグインユニットとの接続をブレーカの負荷側で行うと逆接続状態となることがあります。

■プラグインユニット付ブレーカ 組替手順

プラグインユニット付ブレーカ
・250AF以下の場合

- ① タンシカパー取付ねじを外し、タンシカパー及びスペーサ（PHタイプのみ）を取外す。（図1・2）
- ② ブレーカの端子ねじ及び取付ねじを外す。（図1・2）
- ③ 組替したいブレーカの端子をプラグインユニットのジョイントバーに差込む。（図4）
- ④ ブレーカ取付ねじ（2ヶ所）を表1の締付トルク一覧表の値で締付ける。（図2）
- ⑤ ブレーカ端子ねじを表1の締付トルク一覧表の値で締付ける。
- ⑥ タンシカパー及びスペーサ（PHタイプのみ）を取付ける。取付けの際、タンシカパーのリップをブレーカの溝に確実に挿入する。（図3）
- ⑦ 表1の締付トルク一覧表の値でタンシカパー取付ねじを締付ける。（図2・4）

■グリスについて

プラグイン端子のグリスが蒸発・変質した場合は、下記グリスを適量塗布してください。（メーカー：エレクトロループ 品番：2GX）
注）グリスは塵埃・腐食性ガスなどの異常環境によって蒸発・変質することがあります。

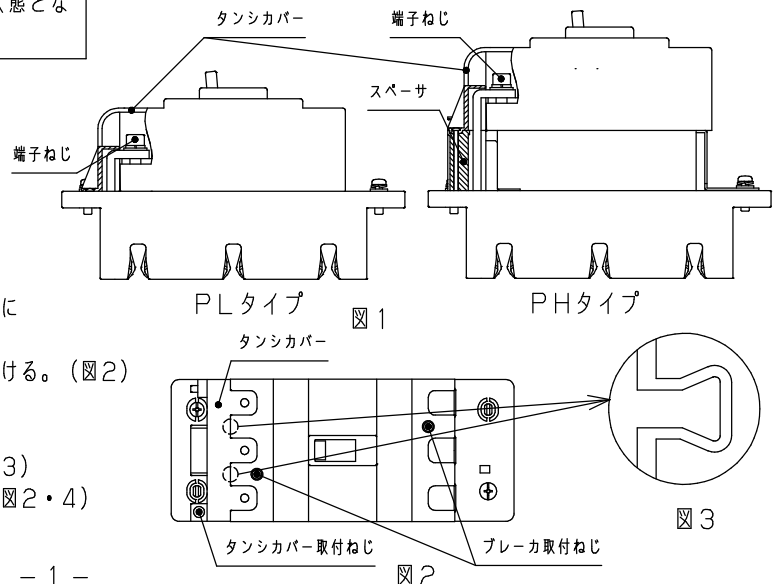
■該当機種

プラグインユニット付ブレーカ

形式	適用ブレーカ	形式	適用ブレーカ
NE52CPL/PH NE62CPL/PH GE52CPL/PH GE62CPL/PH	NE52C NE62C GE52C GE62C	NBE53JPL/PH NBE63JPL/PH GE53JPL/PH GE63JPL/PH	NBE53J NBE63J GE53J GE63J
NE102CAPL/PH GE102CAPL/PH	NE102CA GE102CA	NBE102JPL/PH	NBE102J
NE53CPL/PH NE63CPL/PH NE53MPL/PH GE53CPL/PH GE63CPL/PH	NE53C NE63C NE53M GE53C GE63C	GE102JPL/PH GE152JPL/PH NBE103JPL/PH NBE153JPL/PH GE103JPL/PH GE153JPL/PH	GE102J GE152J NBE103J NBE153J GE103J GE153J
NE103CAPL/PH NE103CAPL/PH	NE103CA GE103CA	NE222PL/PH NE252PL/PH	NE222 NE252
NBE52JPL/PH NBE62JPL/PH GE52JPL/PH GE62JPL/PH	NBE52J NBE62J GE52J GE62J	NE223PL/PH NE253PL/PH GE223PL/PH GE253PL/PH	NE223 NE253 GE223 GE253
		NE402APH NE403APH GE403APH	NE402A NE403A GE403A

プラグインユニット付ブレーカ 端子台搭載

形式	適用ブレーカ	端子台
NE53CPLTB/PHTB NE63CPLTB/PHTB GE53CPLTB/PHTB GE63CPLTB/PHTB	NE53C NE63C GE53C GE63C	TBF-063JK
NBE53JPLTB/PHTB NBE63JPLTB/PHTB GE53JPLTB/PHTB GE63JPLTB/PHTB	NBE53J NBE63J GE53J GE63J	TBF-063J
NBE103JPLTB/PHTB NBE153JPLTB/PHTB GE103JPLTB/PHTB GE153JPLTB/PHTB	NBE103J NBE153J GE103J GE153J	TBF-153J
NE223PLTB/PHTB NE253PLTB/PHTB GE223PLTB/PHTB GE253PLTB/PHTB	NE223 NE253 GE223 GE253	TBF-253J



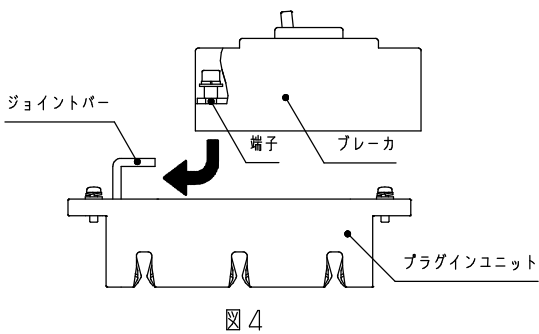


図4

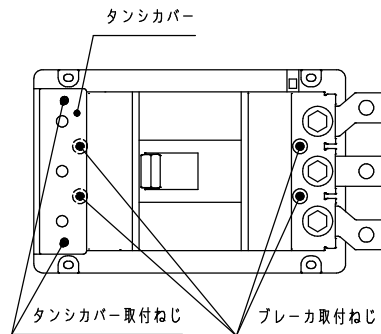


図5
主回路端子板

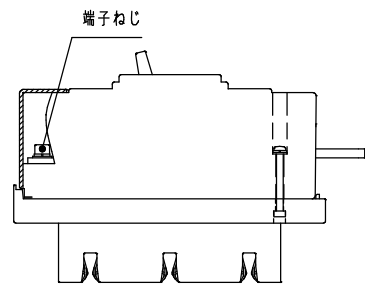


図6

・400AFの場合

- ① タンシカバー取付ねじを外し、タンシカバーを取外す。(図5)
- ② プレーカの端子ねじ及び取付ねじを外す。(図5・6)
プレーカ取付ねじは四角ナットで締付けられていますので、取外しの際、四角ナットを紛失しないようにする。(図10)
- ③ 組替したいプレーカの端子ねじと主回路端子板をソケットレンチを使用して取外す。
(取外した端子ねじ及び主回路端子板は不要です。)(図7)
- ④ プレーカ裏面のカット部(3ヶ所)をニッパー等で切断し、プレーカ本体からA部を切り離す。(内部より取出した六角ナットは不要です。)(図8)
- ⑤ プラグインユニットのジョイントスタッドにプレーカ(六角ナットを取出した部分)を差込むように取付ける。(図9)
- ⑥ プレーカ取付ねじと四角ナットを表1の締付トルク一覧表の値で締付ける。(4ヶ所)(図5・10)
- ⑦ プレーカ端子ねじを表1の締付トルク一覧表の値で締付ける。
- ⑧ タンシカバーを取付ける。取付けの際、タンシカバーのリブをプレーカの溝に確実に挿入する。(図11)
- ⑨ 表1の締付トルク一覧表の値でタンシカバー取付ねじを締付ける。(2ヶ所)(図5)

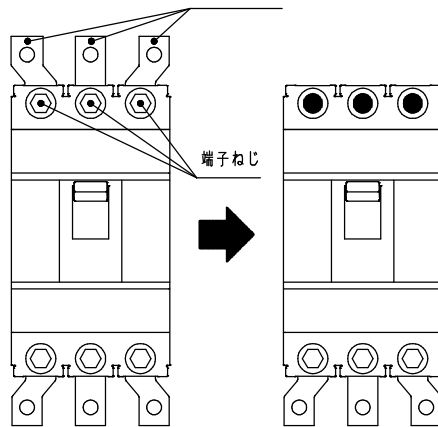


図7

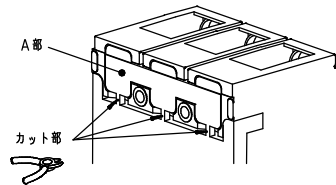


図8

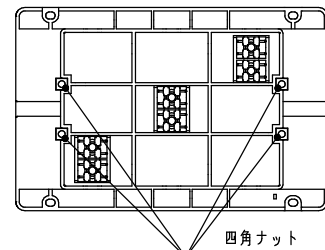


図10

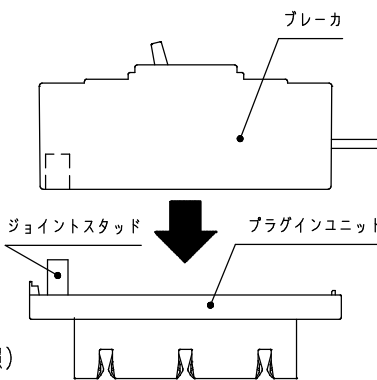


図9

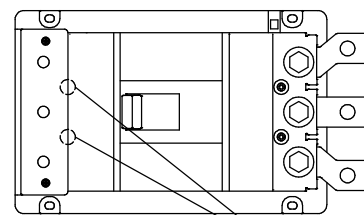


図11

プラグインユニット付プレーカ 端子台搭載

- ① プレーカの端子台側端子ねじ及び端子台取付ねじを外し、端子台を取外す。(図12)
- ② プラグインユニット付プレーカ 250AF以下の場合と同様の手順でプレーカの取外し及び取付けを行う。(P.1参照)
- ③ プレーカの負荷側に端子台を取付け、端子台取付ねじ(2ヶ所)を表1の締付トルク一覧表の値で締付ける。
- ④ プレーカの端子台側端子ねじを表1の締付トルクの値で締付ける。

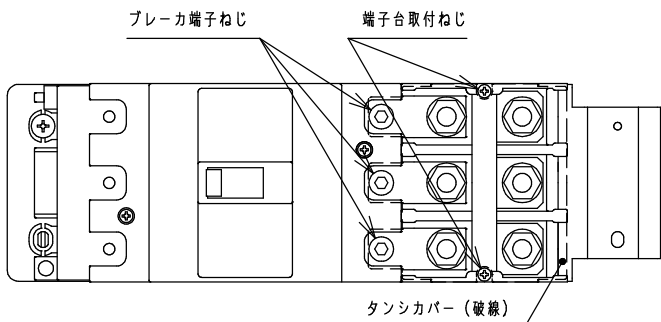


図12

表1. 締付トルク一覧表

		締付トルク (N・m)	
ブレーカ	端子ねじ	M5	3~3.5
		M6	4~5
	取付ねじ	M8 (150AF以下)	6~7.5
		M8 (225AF以上)	8~13
タンシカバー取付ねじ	M4 (250AF以下)	1.3~2.5	
	M6 (400AF)	4~5	
端子台	端子ねじ	M3	0.8~1.2
		M6	4~5
	取付ねじ	M8	8~13
		M10 (ナット)	15~25
		M4	1.3~2.5

施工業者名

TEL

施工年月日 年 月 日

仕様等、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がございましたら弊社お客様相談室にお問い合わせください。

この取扱説明書の内容は2011年 5月現在のものです。

NITTO 日東工業株式会社

© NITTO KOGYO CORPORATION

お客様相談室/愛知県愛知郡長久手町蟹原2201番地
TEL (0561) 64-0152
http://www.nitto.co.jp

C905296